

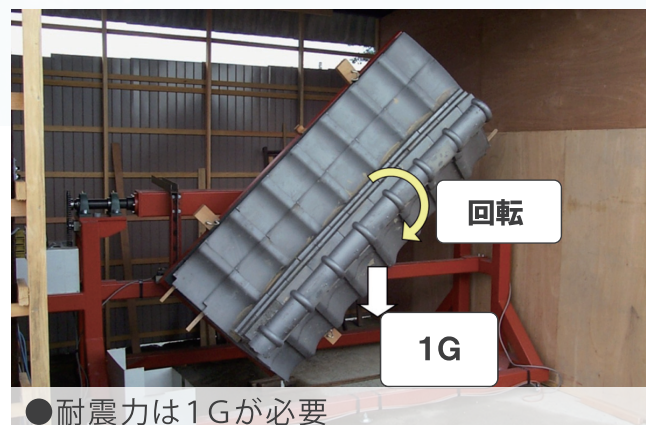
瓦屋根の **安心** **快適** のために

“ガイドライン工法”をおすすめします ▶▶▶

建築基準法の改正により、瓦葺きに対しての性能規定化が求められました。これを受けて全瓦連が最新の実験データに基づき、安心を追及してつくられた工法です。当社ではこの「ガイドライン工法」を推奨します。そのメリットは、従来の施工法に比べて耐震性・耐風性が飛躍的にアップしたことです。高品質な瓦と優れた施工方法、この二つが揃ってはじめて、安心・快適な瓦屋根が出来上がります。

大地震の揺れに安心

阪神・淡路大震災クラスの揺れに耐える



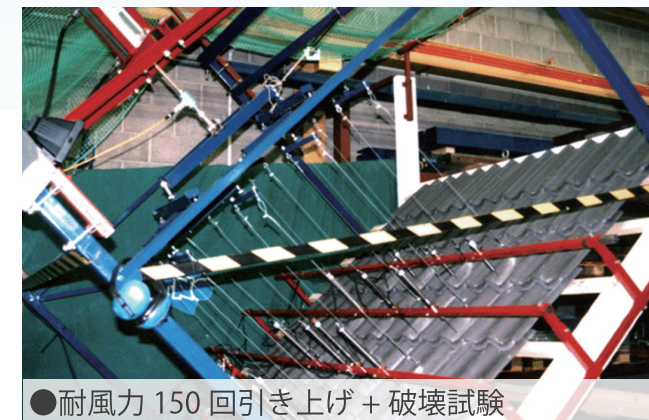
一般の木造建築の場合、地震時にもっとも揺れの影響を受けやすいのが屋根の一番上の棟部分。こうした部分ごとの耐震実験や実物大の家屋による振動実験の結果を受け、巨大地震の揺れにも対応できる工法としてまとめられたのが「ガイドライン工法」です。

ガイドライン工法のPoint

- ✓ ガイドライン工法が普及することにより**災害時の被害が減少**します。
- ✓ **改正建築基準法を満たす**事ができます。(従来工法では根拠がない)
- ✓ 瓦が欠落しにくくなることにより、**建物寿命が延びます**。
- ✓ 瓦葺きにまで耐震・耐風工法をしている業者が少なく、**競合会社との差別化**を図ることができます。

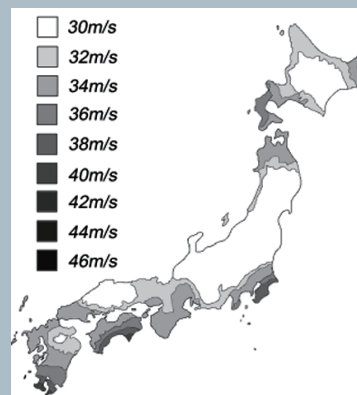
台風の強い風に安心

新幹線(250km/h)並みの大型台風にも耐える



平成12年、建設省(当時)は全国の自治体ごとに「基準風速」を決め、大型台風下の強風でも瓦が飛ばされない工事を実施するよう指示しました。この「基準風速」に従って、安全な瓦屋根づくりの標準施工方法を示したのが「ガイドライン工法」です。瓦の弱点は負の風圧力、巻き上げる風圧にも強さを発揮します。

富山県の瓦葺き工事の現状

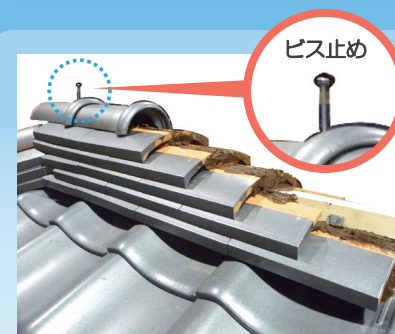


富山県の基準風速(別紙参照)が低い為、富山の瓦緊結(止めつけ)水準は全国と比べると非常に低くなっています。しかし台風の上陸回数は年々増加傾向にあり、ガイドライン工法をするかないかでは瓦の欠落(瓦が落ちること)に非常に大きな差が表れます。また無資格(技能士の資格がない)業者も多数施工に関わっており、被害を受ける消費者がいるのも現状です。

富山県では、建物自体の耐震構造は当たり前になっていますが、屋根瓦に関しては、耐震、耐風工法になっていません。

浜田瓦店はガイドライン工法認定店!

富山県唯一のガイドラインインストラクターが最適な例示工法をご提案させていただきます。



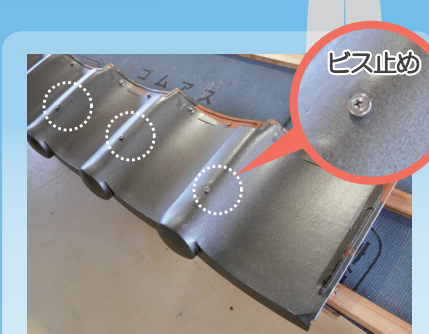
棟 耐震力1G 7段まで可



平 609~2,311N/m²



袖 2,800N/m²



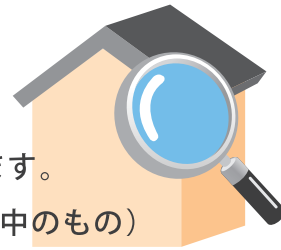
軒 3,200N/m²

※これらの写真は例示工法の一例です。

発注者に安心してもらえる取組

当社の検査項目はガイドライン工法に必要なものがすべて揃っております。
その結果を発注者に対して伝える事で工事への信頼性について安心していただけます。

他社のガイドライン施工工事に対して**当社が検査を行います**。(施工途中のもの)



お客様にガイドライン工法について説明する事例として

- | | |
|--|---|
| <p>1 従来工法より、耐震・耐風力が格段に強くなる。</p> <p>3 東日本大震災クラスの大地震にも耐える工法である。(実験データ上)</p> <p>5 現在リフォームではガイドライン工法はないが、全く同じ工法をすることにより、従来工法よりもはるかに高い性能を得ることができる。</p> | <p>2 風速32～46m/sまで耐える。(工法により違いがある)</p> <p>4 良い工事を行う為に、工期が少し長くなる。例) 2日程度</p> <p>6 工事金額が、従来工法よりも2割ほど高くなる。</p> |
|--|---|



- ☒ **タルキピッチ 推奨400mm**
☒ **野地板 合板12mm**
- 以上2点から外れますと、ガイドライン工法と認定できない場合があります。
※全ての表記は実験の値をもとにしており、実際の災害時の被害を補償するものではありません。

創業明治20年「伝統から未来へ」

創業明治20年、浜田瓦店は富山県入善町にて100年以上に亘り瓦屋根の施工事業を通じ、地域の皆様に愛されてきました。代々、瓦組合の事業に協力し、全国の瓦業界の動向にも常に注視しています。最近では富山県の瓦の普及や、後進の育成にも力を注いでおります。またガイドライン工法の普及を通して、安心・安全・丁寧な仕事を心がけて、瓦屋根を通じて日本の文化伝統を守っていき、長寿命な瓦屋根の施工をするために啓蒙活動を推進し、皆様により快適な環境を提供してまいります。



浜田 雅弘

帝京大学法学部を卒業後、愛知県瓦高等職業訓練校に入校。卒業時に愛知県刈谷市長賞を受賞。卒業後瓦の産地である三河で修業する。

2004年 浜田瓦店に入社。
2008年 第1回富山県瓦競技大会優勝。
2009年 技能士会技術指導員として技術指導を行う。
2013年 ガイドライン工法講師となり、北陸地区を中心に講演を行う。



浜田瓦店

TEL/0765-72-0222 FAX/0765-74-0079
富山県下新川郡入善町入膳5496

ガイドライン工法 のご提案

瓦屋根は
耐震・耐風
になっていますか？



当社でガイドライン工法を検討中の方へ

facebook 法人ページ 屋根のトラブル110番
・ | 浜田瓦店 | 富山県入善町

こちらに👍いいね!していただいた方にこの提案書
パンフレットのPDFを差し上げます。

創業1887年
浜田瓦店